

2015年1月16日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の安全情報(2015年2号)

週末の海岸にご注意

夏本番を迎え、リオ市の海岸（コパカバーナ、イパネマ、レブロン地区）において、少年グループによるアハスタウン（集団強盗）が多発しています。

州軍警察では、9月以降、各砂浜海岸に警察官を増員配置して、海水浴シーズンの特別作戦を実施中ですが、完全には防ぎ切れていないのが現状です。

先週末1月20日（日）にもイパネマ海岸の8番ポスト付近でアハスタウンが発生し、軍警察では少なくとも20人を逮捕し、レブロンの第15警察署に引致しています。先週末は気温が40度を超え、同海岸付近は海水浴を楽しむ人々で埋め尽くされた状態であり、現場では、大変な混乱が生じました。

今週末も、良い天気が続く予定で、州軍警察では引き続き、特にイパネマ地区の海岸付近でアハスタウンの発生に警戒するよう呼びかけています。

【アハスタウンの特徴】

- 昨年末から、日曜日の午後を中心に、イパネマ海岸（ポスト8～9番の間）で多発傾向。
- アハスタウンは海水浴客が最も集中する時間帯、場所を狙って敢行される。
- 犯人グループは、海岸にいる人々を無差別に脅し、次々と所持品を奪う。
- 犯人グループの多くは少年で、刃物等の凶器を所持している場合が多い。
- 人混みを狙って敢行されるため、現場は非常に混乱する。

【当館からのアドバイス】

- 日曜日の人々が過度に集中する場所での海水浴はアハスタウンに遭う可能性が高まります。できるだけ避けるようにしましょう。
- 海水浴に行く際は、軽装に心がけ、不必要なものは携帯しないようにしましょう。
- スマートフォン、デジカメはできるだけ人目に触れないよう心がけましょう。
- 強盗に遭った際には、あわてず騒がず冷静に対処。抵抗してはいけません。